

中学校社会科歴史的分野における 思考力を高める指導の工夫

—「考えつよシート」(思考支援ワークシート)を活用した授業を通して—

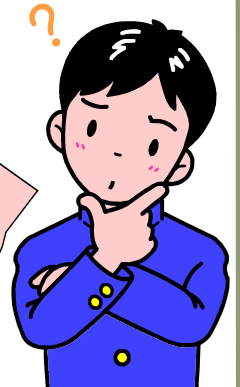
長期研修員 中島 剛

【中学校社会科における教師の願い】



多面的・多角的に考えることができ、考えたことを自分の言葉で表現できるようにしたい！

【協力校における生徒の実態】



どう考えたらいいの？
考え方がわからないな。
考えたことをまとめて書くのも難しいよ！

【文部科学省や群馬県での 中学社会科における課題】



- 思考力・判断力・表現力等を確実に高めるための言語活動の充実。（新学習指導要領）
- 思考力・判断力・表現力の育成。
（群馬県学校教育の指針）

そこで…

考える道筋を示して自分の考えをまとめられるように支援すれば課題を解決できるのでは…と考え、



思考支援ワークシート

を作り、実践してみました。
それは…

「考えつよシート」の活用

(思考支援ワークシート)

活用すると...

考え方が身に付く。

つまり...

思考力が高まる!

歴史的事象を多面的・多角的にとらえる力が付く。

課題を考える道筋を示し、自分の考えをまとめやすく支援するシートです。「考えつよシート」とは**考え**を、**つ**なげ、**よ**み取れる、**シート**(用紙)であることから語呂が良くなるように縮めて名付けました。

検証方法は?

- 「考えつよシート」①と⑦でのまとめの項目の記述内容の比較をする。評価規準を作り客観的に評価する。(下図Ⅰ)
- 「考えつよシート」④と⑦において生徒が自分で考える項目の多面的・多角的にとらえた記述内容の比較をする。評価規準を作り客観的に評価する。(下図Ⅱ)



「考えつよシート」を①～⑦まで活用して授業を行いました。繰り返し、シートを活用して授業を継続的に行うことで**考え方が身に付くようになり、歴史的事象を多面的・多角的にとらえることができるようになる**であろうと考えました。
(段階的な取組として、①は考え方の説明をしないで、④からは自分で考える項目を設定し、⑦は教師が特別な支援をしないで取り組ませました。)

考えつよシート (見本)

考えつよシート ④ 課題(鎌倉時代に生きていたら武士と農民のどちらがいいですか?) 1年 組 番名前()

衣	武士								
	農民								
食	武士								
	農民								
住	武士								
	農民	質素な生活	大地主のような家は大きい	豊かな生活の人もいた	それほど生活は悪くない				
		小さな家							

本時の課題。

資料から読み取ったことを書き出す。

書き方のポイントを示す。

あなたどちらを選ぶ?
選んだ理由は?

比較・判断する項目

選んだものとその理由
農民
大よろいは重でう
だし、正装と
着段着七着て
つかええう。

選んだものとその理由
武士
一日3袋より2袋の
方がおいしいし、か
かすが多い方が
いい。

選んだものとその理由
武士
当然ない方が
いいし、振などか
ちて非常時に
安全。

選んだものとその理由
農民
武士をしてみたい
が、田火田の仕事
あるとつらそうだから
農民。

図Ⅱ 生徒自身が考える項目

項目を段階的に増やしながら自分で評価・判断して考えるようにすることで、生徒が歴史的事象を多面的・多角的にとらえる力が付くようになったかを見る。

「考えつよシート」④での生徒の考えた項目

日

武士 寝るのが遅い。— 武士+田火田の仕事— 昼食なし

農民 寝るのが早い。— 田火田の仕事のみ

「考えつよシート」⑦での生徒の考えた項目

幕府の内幕

大合せの日(大同を祝わせる) — 不言、なげかしいと思われる。
田楽に熱中 — 政治などをなまける。

幕府の政治

永仁の徳政令 — 民衆が借金をできなくなるなどで逆効果
報州がなくなる — 公恩と奉公の関係がすくなく、民衆の反感を買う。

民衆の不満

永仁の徳政令 — 借金をできなくなった。 — 多くの武士を質に入れる者まで現れた。
報酬がなくなった。 — 武士の地位を失うことになる。
所領の細分化 — 相続のたびに少く収入が激減した。
北条氏の宗家力が握る。 — 独断で政治をする。

図Ⅰ 自分の考えをまとめる項目

「考えつよシート」①での生徒のまとめ

貴族は毎日、何枚も着物を着なくてはいけなくて、身分がとりにくそうだったので、武士の方が普段の生活は楽そうだったから。それに、貴族だと、一日の持ち物がめまかまかに決めてあってきつそうだし、貴族の侍は政治関係で苦しめられたし、田火田の仕事や、武士のけいこはしてみたいからです。

「考えつよシート」⑦での生徒のまとめ

私はもともと民衆、御家人の意見をきいてあげればよかったのかなーかと思いました。まるで前の平民のように独断で政治をしたのが一番だーかと思いました。次に、せいかく頼朝が築いた公恩と奉公の関係を崩してしましたのは、御家人にとって大きな不満だーかと思っています。御家人のために「永仁の徳政令」を出してあげたのだからと、もう少し御家人の立場になって考えれば良かったーかと思いました。そして、幕府の内幕も遊んで見るとどうも面白くないように、もともと真剣に政治にとりかかればよかったのではないかと感じました。

「考えつよシート」⑦では、「政治面」「経済面」から「幕府」「民衆」から見た視点をそれぞれ記入して「歴史的事象」に対して多面的・多角的にとらえることができるようになった。

「考えつよシート」⑦では書き方のポイントを参考に、最初に結論を書き、その後論拠となる説明文を比較関連評価結合させて論理的に記述するようになっている。

検証の結果

考え方が身に付く

記述内容の変化の様子

評価	「考えつよシート①」	「考えつよシート⑦」
5	5%	19% Δ
4	18%	34% Δ
3	40%	26% ∇
2	18%	15% ∇
1	19%	6% ∇

Δ 増加が見られた場合。 ∇ 減少が見られた場合。

「5」「4」の高い評価を受けた生徒が増加しており、「3」「2」「1」の評価の生徒の割合は減少している。生徒の記述内容の向上が見られる！

考え方が身に付いた！

歴史的事象を多面的・多角的にとらえる力が付く

評価・判断に必要な項目の量的変化(個)

考えつよシート④	考えつよシート⑦
0.37	1.19

自分で考えた項目数は約3倍に増えた！

評価・判断に必要な項目の質的变化

評価	考えつよシート④	考えつよシート⑦
A	18%	48% Δ
B	23%	31% Δ
C	59%	21% ∇

Δ 増加が見られた場合。 ∇ 減少が見られた場合。

「A」の評価が2.5倍以上増え、「C」の評価が半分以下に減っている！

歴史的事象を多面的・多角的にとらえる力が付いた！

成果と課題

成果

- 「考えつよシート」の活用により、考え方が身に付き、思考力が高まった。
- 「考えつよシート」の活用により、歴史的事象を多面的・多角的にとらえる力が付き、思考力が高まった。

課題

- 授業内容を精選して時間を作り出す必要がある。
- 一年を通して実施する場合、効果的で無理の無い計画を考える必要がある。
- 地理・公民分野や他教科における活用方法を考える必要がある。

問い合わせ先 群馬県総合教育センター

担当係: 高校教育研究係

0270-26-9214(直通)